

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 黒野貞夫  
幹事 山本眞輔  
会報委員長 秋山茂則

行動に信念を 信念は行動に

BELIEVE IN WHAT YOU DO

DO WHAT YOU BELIEVE IN

1993~94年度 RI会長 ロバート・R・バース

No. 14

第544回例会 平成5年10月12日(火) 晴/曇

- ◇ “奉仕の理想”
- ◇ ビジター紹介  
第2760地区職業奉仕委員長 伊藤 寛氏 他4名
- ◇ 出席報告  
会員 65名 出席 52名  
出席率 80.00%  
前回 10月5日(修正出席率) 98.46%

- ◇ お誕生日祝福  
笹野夫人(9/16)、成田夫人(10/14)、和田夫人(10/14)、久保田夫人(10/18)、佐野君(10/19)

- ◇ ニコボックス  
鈴木 理之君 地区職業奉仕委員長 伊藤寛氏をお迎えして。  
尾関 武弘君 従業員表彰を受けます。有難うございました。  
※講演者 伊藤 寛氏より講演料をニコボックスへ入れて頂きました。  
以下紙面の都合により次回掲載いたします。

- ◇ 山本幹事報告  
1. 本日例会終了後臨時総会を開催いたしますので、全会員そのままお残り下さい。又、その後理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。  
2. 次回例会はI.M.全員参加で16日(土)ホテルナゴヤキャッスルで行いますので、19日(火)の例会はございません。  
3. ロータリーの友10月号、よねやまだよりが来ておりますので、お帰りにお持ち下さい。

- ◇ 米山功労者メダル授与  
会員 秋山 茂則君に米山功労者メダルが黒野会長より贈られました。

- ◇ 鈴木(理)職業奉仕委員長挨拶  
職業月間に因みまして、例年通り各事業所より優良従業員の方をご推薦いただきましたので、ご紹介し表彰いたします。

職業奉仕賞(優良従業員)



被推薦者名	年齢	勤続年数	役職名	推薦事業所
石田 裕司	35	18	課長	(株)名古屋 セントラル ファッション
稲葉 信之	38	12	マネージャー	
彦坂 元幸	52	28	営業部 販売部長	藤定(株)
野村 治郎	51	28	総務部 総務課長	

(敬称略)

### ◇ 黒野会長挨拶

宮地ガバナーの公式訪問が終った次の週が夜間例会でした。ある意味では“学生の慰労コンパ”的な風合いもあったのですが、臨時理事会を開催したりで慌ただしい一日でした。例会の終るのをまって帰宅、最後の作品の仕上げに取り組んでみました。いつもはこんな短鋒の筆(至・李鼎和精選宿浄四羊亡毫)で書いたりしていますが、今年は無銘の長鋒を使ってみました。私の思い通りには仲々働いてくれず苦勞しましたが、自分で選んで三枚にしぼり、それを翌日大阪在住の師匠に見てもらい、出品のため神戸の表装屋さん頼みました。

さて、「先生といわれるほどの……でなし」と陰でよくいわれるほど、先生と呼んだり、呼

ばれたりすることがどこでも多くなりました。先生ほどではないが師匠という名称(お師匠さんともいう)が広く使われています。

師匠というのは、もともと仏教の師のことで、匠は大工という意味です。師が弟子に仏教の修行の基本である戒(戒律=僧が守らなければならない規律)・定(禪定=姿勢と呼吸を整え、心を一つの対象に集中すること)・慧(知慧=知識以上のもので、惑いを去って菩提に至る力)の三学を育てるやり方が、工匠が器を巧みに造りあげていくのと同じだということから、たとえて匠といったのがはじまりということです。

師匠はその後、学問や芸術、武芸などを教える人もいうようになり、芸者さんも「お師匠さん」と呼ぶようになり、落語の世界でも今ではすっかり定着し、なじみのある尊敬の念をもった呼び方となっているのです。

## ◇講 演

“職業奉仕月間について”

第2760地区職業奉仕委員長

伊藤 寛氏



今年も10月に入り、職業奉仕月間を迎えています。ポール・ハリスは「各ロータリアンは、各自所属の職業とロータリーの理想とを結び付ける環である」と言いました。この言葉の真実性は、ロータリーの発足当時と同様、現在も変わることがありません。当時と現在との唯一の相違は、今日においては、より多くのロータリアンが、かつてなかった程多様な職業を代表しているという点です。

急速な変化と成長という環境の中で、ロータリアンは、自ら選択した職業分野で高い職業倫理を実践すると同時に、人々が全ての職業分野で満足のゆく職業につけるよう援助しつつあります。

職業奉仕は、ロータリークラブと、その個人会員との両方の責任範囲内にあります。クラブの役割は、全ての職業において高い職業倫理の重要性を実証するプロジェクトを開発、実施し、全ての職業の重要性を認め、社会の問題やニーズに対応するためにメンバー達の職業的能力を用いる機会を提供することです。メンバーの役割は、ロータリーの方針にかなうように、各自の行動を規制し、各自の事業や職業に携わり、クラブが開発したプロジェクトに参加することです。

職業奉仕委員会では、以下の小委員会を設置することが奨励されてきました。

### 1. 就職相談

## 2. 職業活動表彰

職業上の優れた実績を表彰する

高い職業倫理水準をたたえ表彰する

地元のロータリアン以外の人々の優れた職業的業績を表彰するプログラムを開発する

## 3. 職業情報

会員の事業所の見学を実施する

会員や地元の青少年のために、会員の事業所の見学ツアーを計画する

## 4. 職業指導

引退者をボランティア活動やパートタイムの仕事に駆り出す

「四つのテスト」を適用、推進する

身障者のための職業教育のスポンサーとなるよう、ロータリアンに呼びかける

引退者や、地元の失業者のための雇用機会やプログラムを開発する

## 5. ロータリーボランティアーズ

地元のボランティアのデータベースを維持、調整する

ボランティア奉仕を必要としている地元グループを捜し出す

ボランティア奉仕に焦点を当てるクラブ例会を計画する

完全雇用、人不足の我が国では、就職相談、職業指導等の仕事は、従来国籍が異なるとして重視されませんでした。深刻なる不況下、新卒の採用取消、人員整理の本格化する現在、欧米なみの活動を必要とします。

1992～93ロータリー年度より、ロータリー・ボランティアーズは職業奉仕委員会の管轄下に編入されました。

我が国では、ボランティア活動は未だ成熟していませんが、ロータリー国際本部は素晴らしく熱心であるので、ボランティアの発見、ボランティアを必要とするプロジェクトの設置等、着実な活動への基礎造りの段階にあります。

各クラブの職業奉仕活動は身近なプロジェクトより実行し、バランスのとれたクラブ業績に対する会長賞採点項目としての職業奉仕項目を満たして戴きたい。

## ◇臨時総会決定事項

次年度理事役員指名委員は、今年度理事役員が兼任することが、承認されました。

## ◇10月度理事役員会議題

1. 1994～95年度理事役員の件。
2. 11月29日(月)秋季家族会の件。
3. 国際大会(6/12～15台北)の件。
4. カンボジア慈善基金の件。

## ◇次回例会(10月16日)

I.M.全員参加

(ホテルナゴヤキャッスルにて15時30分より)

## ◇次々回例会(10月26日)

職場例会(熱田能楽堂にて12時30分より)